

省エネルギーセンターの国際協力事業について

須賀井 直哉 (すがい なおや) 一般財団法人 省エネルギーセンター 国際協力本部 副本部長

エレクトロヒートシステムは、ヨーロッパやアメリカはもとより、中国、タイ、インドなど、広く海外に普及が進んで来ている。エレクトロヒートセンターの会員企業の海外展開の活動を中心に、お国柄や商慣習の違いなども含めて、連載を行う。

1. はじめに

一般財団法人省エネルギーセンターは、省エネルギー推進の中核的機関として、

- ・ 診断、調査などによる省エネ活動の支援
- ・ 省エネ大賞や出版などの情報提供・支援サービス
- ・ 各種資格認定や講座、技術ツール提供などの人材育成・省エネソリューション
- ・ エネルギー管理士試験などの国家試験・研修・講習等の事業を行っているが、今回は当センターが実施している「省エネルギー支援を通じた国際貢献」についてご紹介をさせていただきたい。

2. 省エネルギーにおける国際協力の現状

省エネルギーセンターが現在実施している国際協力事業は、近年特にエネルギー需要が増大しているBRICsや東南アジアなどの新興国、また産油国などエネルギー資源国において、これまで我が国が培ってきた省エネ技術や省エネ政策立案のノウハウを役立てていただき、これらの国における省エネルギーの推進を通じて地球規模の課題を解決していこうとするものである。

現在は主として経済産業省や国際協力事業団(JICA)などから委託を受け実施しているほか、APO(アジア生産性機構)やその他国際機関などとも連携して活動している。

2.1 人材育成事業について

当センターの国際協力事業で中心となっているのが

各国政府、関係機関を対象とした人材育成である。主に経済産業省からの委託を受け、各国における省エネ法の制定や政策立案に関する指導、エネルギー管理の技術指導などを通じて各国政府やエネルギー関係機関において省エネの推進を担う人材育成を行うというものであり、これまでに延べ約1500名の専門家を派遣し、また約4000名の研修生を受け入れてきた。

(1) 専門家派遣

省エネ専門家を対象国に派遣し以下のような活動を行っている。

- ・ 省エネ活動を推進するための法制度構築や改善に向けての人材育成支援
- ・ エネルギー管理システム、省エネ技術などの導入支援
- ・ ビルや工場などのエネルギー診断、実務訓練
- ・ 現地セミナー、ワークショップなどの開催、参加等



(2) 受入研修

対象国における制度構築等の省エネ推進基盤整備にかかわる政府関係者や関係機関、民間企業・団体などの主要担当者を招聘し、以下のようなテーマについての講義、実習、見学、討議などを実施している。

- ・ エネルギー政策、エネルギー管理手法